

事業・研修計画書

安芸高田市教育委員会生涯学習課 森川美由紀

平成 27 年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修
【施策立案研修】演習シート

1 事業・研修名

成人教育事業ステップアップ講座

～まちづくり・地域課題なんてこわくない～

2 対象者と目指したい姿（どのような方を対象として、どのような人材育成を目指すのかを記入する。）

安芸高田市社会教育指導員

市内6町の文化センターに所属し、市民に一番近い存在である社会教育指導員。

いち早く市民のニーズを把握し、課題を解決し、文化センターが生涯学習の拠点となるように努める。

社会教育指導員と市民との絆を深め、仕掛人となり、自主運営、自主活動が行える人材を育成する。

3 取組の趣旨・ねらい（地域の現状、人材育成をめぐる地域や職場の現状等を踏まえて記入する。）

安芸高田市成人教育事業の一つ「市民セミナー」は、平成 24 年度から市内 6 館が個々に行っていた講座等の事業をひとつに統一し、市民が全ての文化センターの講座に参加でき学ぶことのできる事業として現在に至る。

個人の学びの充実（趣味・教養講座）を中心に行い、充実してきたが、生涯学習の課題、安芸高田市社会教育振興計画、超高齢化等の社会問題等いくつかの課題を解決するため、昨年度から地域課題・まちづくりをテーマとした講座も行うこととした。

しかしながら、知識不足、住民のニーズを汲み取れていない等参加者が少なかったり、「やった」で終わったりと前途多難である。

また、講座を行うにも他部署との連携が取れないなど課題が多々ある。これらの問題を打破するためのひとつの提案となればと思い、本研修を考案した。

平成 27 年 3 月に策定「第 2 次安芸高田市総合計画」

将来像「ひとがつながる田園都市安芸高田」→目指す都市像「人が集い育つまちづくりへの挑戦」→政策目標と主たる施策分野「学ぶ文化の醸成 学校教育・生涯学習」

具体的施策（公助）「成人教育の推進」

多様化した市民の学習欲求に対する学習機会の提供の充実に加え、少子高齢化、環境問題、防犯、防災等、現代的課題や地域課題解決に向けての学習機会の提供に努め、また、学習した成果を地域に活かす取り組みを推進する。

4 取組の概要

- ① 講義のための情報収集
- ② 街づくり、地域課題とは何か？改めて理解するための講義
- ③ 開催事業の反省、改善への話し合い
- ④ 来年度に向けての事業案の作成

5 実施・評価計画

日程 (回数・月日・時間)	目標	内容	評価項目	備考 (留意点・準備物・連携先)
① 11月 PM 社会教育 指導員会 議時 1時間30分	・安芸高田市の生涯学習の現状を知る	・地域課題講座の現状 ・安芸高田市の生涯学習がどのようになってほしいか	・安芸高田市は何を目指しているか理解する ・法律に基づいて講座を行っていることを理解する	講義 「安芸高田市の生涯学習（市民セミナーの進む方向・思い）」 講師： 松野生涯学習課長 森川 美由紀
② 12月 PM 社会教育 指導員会 議時 1時間30分	・安芸高田市の地域の問題を考える ・地域課題を理解する	・ワークショップ ・市民セミナーで行った、地域課題事業の反省、改善に向けての話し合い。	・社会教育指導員同士で話し合うことにより、地域課題についてどう思っているか等考える。 ・地域の問題、課題を実はあまり理解していないのでは？話し合うことにより理解を深めていく。	ワークショップ 社会教育指導員 森川 美由紀
③ 1月 PM 社会教育 指導員会 議時 1時間30分	・来年度に向け、地域課題を取り上げた講座を考える。	・学習プログラム作成。 ・安芸高田市の地域の問題をひとつ取り上げ課題とし、そこから社会教育ができる課題に向けた講座を行う。 例) (地域課題) 高齢化問題 (学習目的) ・地域での見守り講座 ・地域郷土料理 ・地域の歴史の伝承 ・防犯講座 等々	・連続講座ではないが、各館で、同じ課題に対しての講座に取り組むことで、指導員同士に共通の意識が生まれ、また相談等できる。実際に行って、自身をつけ、より充実した市民セミナーの立案が行えるようになる。	学習プログラム作り 広島県立生涯学習センター職員 社会教育指導員 森川 美由紀

6 評価に係る項目

(計画を実施することによって見込まれることを、できるだけ具体的に記載する。)

対象者の変化：所属文化センターの地域課題を把握し、安芸高田市の現状を知ることができる。社会教育指導員同士、地域の人とコミュニケーションを図り、絆を深める。自らがリーダーになり地域課題解決に向け様々な講座を行う。

対象者の職場の変化：対象者の活動を理解し、手助けができるようになる。

地域の変化：市民セミナー（地域課題・まちづくり）に参加し、講義を聴くことにより自分の地域への興味を深め、将来的には自分たちで課題解決へ向けて自主活動できるようになることが目標。

7 実施組織体制

安芸高田市教育委員会

安芸高田市

広島県立生涯学習センター

広島県教育委員会生涯学習課

8 実施スケジュール

平成27年度

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
① 講義のための情報収集						→						
② 講義								→				
③ 宿題 （自分の地域を知る）								→				
④ ワークショップ									→			
⑤ 宿題（どんな地域課題があるか。）									→			
⑥ 来年度に向けての事業案（学習プログラム案）作成 （課題を統一し、課題に対しての講座を各館で取り組む）										→		
⑦ 来年度の事業計画作成											→	

※枠の大きさや矢印は、必要に応じ変更してください。

※単年度にとどまらず、複数年の計画としても構いません。